

【平成 26 年度】

養豚経営安定対策補完事業（新規）

1 事業の目的

我が国の豚肉の生産においては、経済効率を高める観点から、約 8 割が 3 品種（ランドレース種、大ヨークシャー種、デュロック種）の交雑による肉豚生産が行われている。

配合飼料価格の高騰や国際競争が激化する環境の中で、我が国の養豚の発展のためには、3 品種の原種豚における繁殖性や産肉性などの能力向上と効率的利用が重要な課題の一つとなっている。

このため、各地域における能力向上に必要な純粋種豚等の導入を推進し、養豚経営の体質強化を図る。

2 事業の内容

地域の生産者集団において、配合飼料の節減など生産コストの低減を図るために必要となる純粋種豚又はその精液について、海外を含めた他地域からの導入を支援する。

（純粋種豚導入は 10 万円/頭、精液導入は 1 万円/本が上限）

3 事業実施主体 生産者集団（3 戸以上）等

4 所要額（補助率） 130 百万円（1 / 2 以内）